

セットアップ手順

以下の2種類のアップデートの適用が必要になります。

アップデート名	対象OS
I.クライアントシステム アップデート	Windows 8、8.1、10、11
II.サーバーシステム アップデート	Windows 8、8.1、10、11

1.スタンドアロン環境（データ、マスタも同じP C）

I、IIのアップデートを実行します。

2.クライアントサーバー環境（データ、マスタが異なるP C）

①クライアント環境でのセットアップ

Iのアップデートを実行します。

②サーバー環境でのセットアップ

IIのアップデートを実行します。

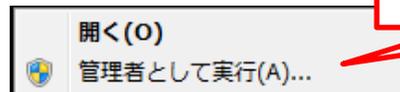
（注意）

- ・インストール時はシステム終了し、クライアントサーバー環境では、誰もログインしていない状態で実行してください。
- ・クライアントサーバー環境で、クライアント側だけインストールし、サーバー側をインストールしていない場合、クライアント側の操作時にエラー発生する場合があります。サーバー側もインストールしてください。

サーバーシステム アップデート

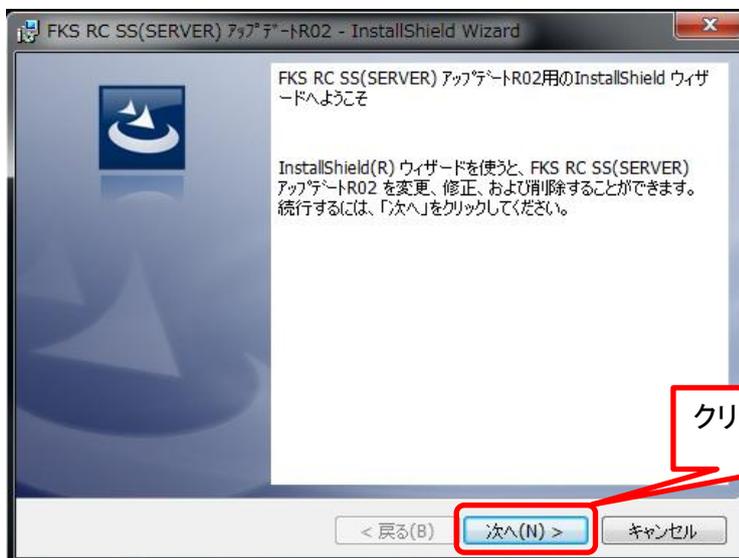
管理者権限のあるユーザーにてインストールしてください。

1. ダウンロードした「RC-SS_SERVER_Update_R38.exe」を「管理者として実行」します。



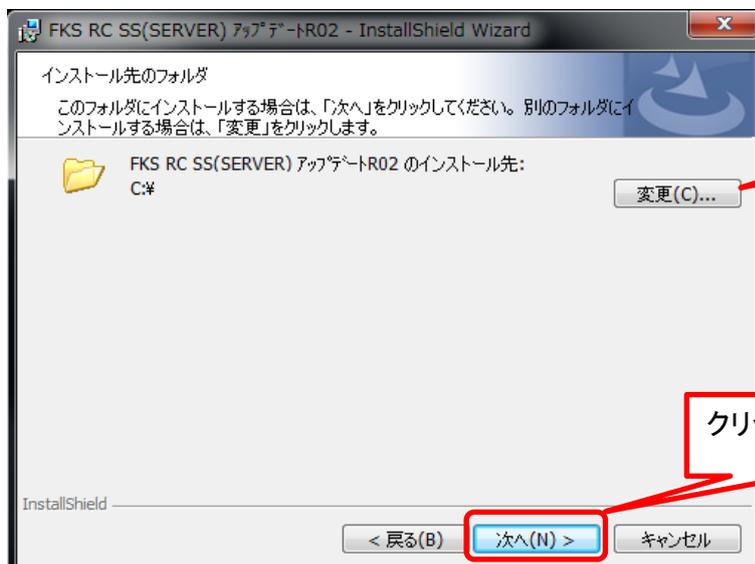
ファイルを選択し、右クリックメニューにて「管理者として実行」を選択します。

2. アップデート画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。



クリックします。

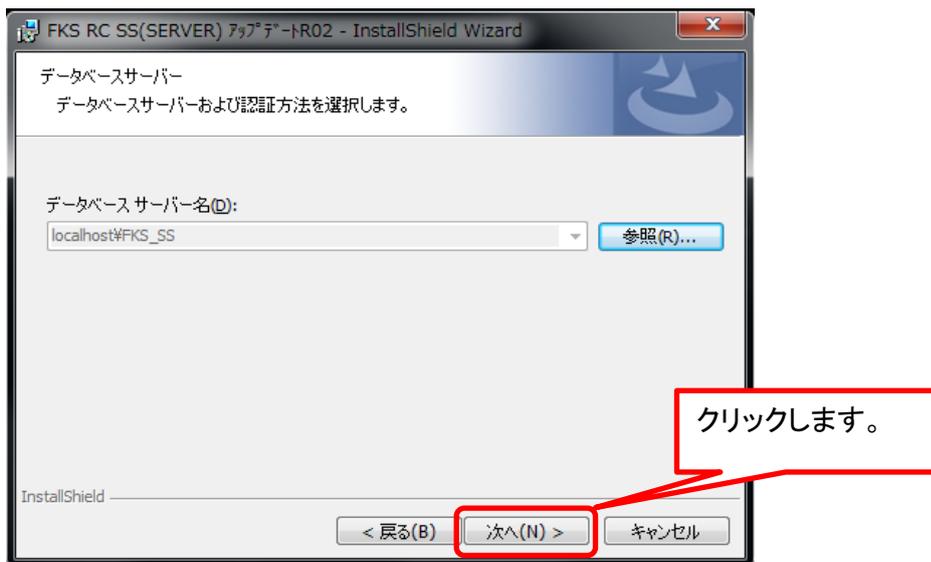
3. インストール先のフォルダ画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。



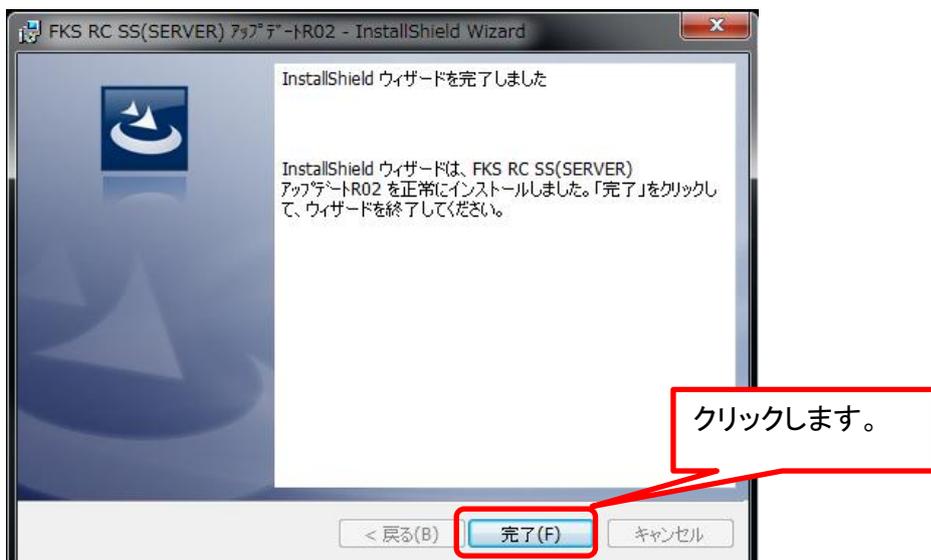
インストールドライブを変更する場合はクリックします。ドライブのみ変更可能です。

クリックします。

4. データベースサーバーの画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。



5. 「インストール」をクリックします。



以上で終了です。

FKS/RC SS ソフトウェア修正情報

NO.	項目	内容	製品リビジョン					
			36	37-38				
160	帳票	「計算書を出力しない」設定にしている場合でも、「範囲指定」にチェックを入れるとエラーメッセージが表示されてしまう問題を修正しました。	○					
161	階段計算	段筋の上端に本数、下端にピッチを入力した場合に、計算時に下端の本数が上端の本数になってしまう不具合を修正しました。	○					
162	床汎用計算	床汎用リストで行の切り取りや挿入を繰り返した場合に、鉄筋の計算が不正になる不具合を修正しました。	○					
163	システム	よくある質問の欄に、要望受付フォーム・ユーザ専用ページ・チャットボットへのリンクを追加しました。	○					
164	外部入出力	SQLSERVER2022の環境からSQLSERVER2014の環境に物件をエクスポート・インポートする機能を追加しました。	○					
165	壁スリット計算書	鉄筋計測なしの場合に、スリット厚が計算されない不具合を修正しました。		○				
166	計算書	耐圧版における基礎取り合いの個所数が正しく計上されない不具合を修正しました。		○				
167	記号別チェックリスト	床計算において、同一通りに複数の拾いデータが存在する場合、台数が正しく計上されないことがある不具合を修正しました。		○				
168	土工事拾い	計算式が小数第3位で四捨五入されない問題を修正しました。		○				
169	断面リスト	連続基礎リストのスターラップSW指示、および床リストの受筋コンボボックスで選択をクリアできるように修正しました。		○				
170	小口型枠	壁・地下壁の接続部位が「BW（地下壁）」「FG（基礎大梁）」「FB（基礎小梁）」の場合の時に、小口型枠が「W（壁）」「G（大梁）」「B（小梁）」から引かれてしまう不具合を修正しました。		○				
171	土工事	捨コンクリートがない部位の合計が、止め型枠の計算式に設定される問題を修正しました。		○				
172	増し打ち計算	伏図において、梁・柱プロパティの増し打ち鉄筋に入力がある場合、基準の最小厚を考慮せずに計算される不具合を修正しました。		○				
173	土工事計算	総掘下の根切をした場合に、GL-基礎下の深さで計算をされる問題を修正しました。		○				
174	雑拾い	雑拾い画面の上部ガイダンス4-6壁メッシュを4-6床メッシュに修正しました。		○				
175	外部入出力	SQLSERVER2022の環境からSQLSERVER2014の環境に物件をインポートした際に、「,」が含まれるデータでエラーとなる問題を修正しました。		○				
176	土工事拾い	FromToにEnterでセル移動したあとに下カーソルキーを入力すると9999になってしまう問題を修正しました。		○				

※ 上記○印がお使いの製品バージョンによって発生する現象になります。

製品バージョンは、プロジェクト・物件一覧画面のオプションより確認することができます。



インストール後は、1.0.0.38になります。

※ 今回の修正版をインストール後、上記現象に該当する物件を再計算すると、前回の結果と異なった数量が算出される場合があります。